

「元気もりもり 四日市」

森ともひろ通信

第5号



あなたは 0 3 8 8 3 1 人目の読者です。

32歳 公認会計士 無所属

徹底的な財務情報の開示・分析が 四日市の行財政改革への突破口になる！！

本号では、四日市市の財務状況を他の同規模の自治体との比較という観点から分析してみます。四日市市は人口が31万人であり、実質的に中核市に該当することから、他の中核市と財務状況の比較を行いました。(四日市市は、手続の遅れ等から31万人の人口を有しますが、中核市への移行が進んでおらず、形式上は特例市として区分されています)。現在、中核市は全国に40市あり、四日市市を含めた41市での比較を行います。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」において、導入された健全化判断比率の、「実質公債費比率」「将来負担比率」(下記にて説明)を財政状況の善し悪しを測る指標として用います。分析の結果は下表の通りです。四日市市の実質公債費比率は17.6であり、41市中高知市に次ぎ2番目に悪い数値、将来負担比率は132.9であり、41市中9番目に悪い数値となっています。これを見ると、四日市市が同規模の市と比較して、財政がより悪化している状況にあることが分かります。

四日市市は、将来世代にツケを回さない為に、今後は戦略的な財政戦略を確立していかなばならないと考えます。私が考える財政改革は、闇雲な緊縮財政ではなく、徹底的な財務情報の公開とそのデータの分析により、四日市財政の現状を透明化し、行政の無駄を洗い出すことであると考えます。そして、確保した財源を用いて必要な事業への積極的な投資を実現することが必要です。

全ての行政サービスは、行財政改革を成し得てこそ、実現出来るものと考えます。

- ・将来負担比率: 税金等に対する長期債務残高等の割合
- ・実質公債費比率: 税金等に占める公債費等の支払いの占める割合

●中核市40市+四日市市財務比較〔ワースト10〕

■実質公債費比率

1	高知市	19.2
2	四日市市	17.6
3	秋田市	14.1
4	奈良市	13.9
5	青森市	13.8
6	高松市	13.3
7	盛岡市	13.3
8	長崎市	13.3
9	前橋市	13.1
10	熊本市	13

■将来負担比率

1	高知市	265.5
2	奈良市	213.9
3	富山市	195.6
4	尼崎市	192
5	和歌山市	169.6
6	青森市	160.8
7	熊本市	140.5
8	宮崎市	139
9	四日市市	132.9
10	函館市	130.1

↑
財務状況が悪化

行財政改革を成し得た先には……

◆子育て、教育支援の充実

待機児童の解消: 四日市市の内規により、四日市には隠れ待機児童が相当数いることが推測されます。待機児童の実態を調査し、幼児教育の充実、子育て世代の社会復帰を積極的に応援します。

子どもの医療費窓口負担ゼロへ: 現在子どもの医療費は、一旦窓口にて支払い、その後申請により還付という流れになっています。そもそも、診療の段階で窓口にて支払いを行う意味があるのでしょうか。また、還付の際の振込手数料等、正に無駄な費用では無いでしょうか。無駄削減の観点からも、取り組むべき課題であります。

スポーツ・文化に触れあう環境づくり: 子どもの教育をスポーツ、文化という課外活動という側面からも、応援します。子どもがスポーツ、文化にたくさん触れ合う事の出来るまちを目指します。

◆地域特産品(地元ブランド)の支援

◆高齢者問題への取り組み

■駅立ち実績〔第4号〕

1月26日	近鉄四日市駅北口	2月22日	近鉄伊勢川島駅
1月27日	JR四日市駅	2月23日	近鉄四日市駅東口
1月28日	近鉄桜駅	2月25日	近鉄四日市駅北口
1月31日	近鉄四日市駅西口	3月2日	近鉄阿倉川駅
2月2日	近鉄塩浜駅東口	3月3日	近鉄霞ヶ浦駅
2月3日	近鉄富田駅西口	3月4日	近鉄塩浜駅西口
2月16日	近鉄富田駅東口	3月7日	三岐暁学園前駅
2月17日	近鉄伊勢松本駅	3月8日	近鉄四日市駅東口



駅立ち65日目突破！！

森ともひろ応援隊

前三重県知事

早稲田大学大学院公共経営研究科教授 北川 正恭

森君との初めての出会いは、早稲田大学大学院での私の授業でした。森君は、これまで公認会計士として企業経営、企業会計の最前線で活躍して来ました。

地域主権の進展と共に、地方政治の責任が今後一段と大きくなっていきます。

その様な状況の中で、彼は今までの経験を十分に活かす事が出来ると考えます。また、地域に於いてもプロフェッショナルな人材が求められています。森君が、将来の四日市を担う存在になる事を、大きく期待します。



活動費報告

公認会計士の経験を活かし、今後、市に対して徹底的な財務データの情報公開を求め、その検証を行っていきます。その決意として、自らの活動費についても情報公開していきます。森ともひろは責任ある政治を目指します。

【活動費詳細】2011年1月末まで

■2011年1月分詳細

	[円]
印刷代	141,900
森ともひろ通信	67,800
リーフレット	45,000
はがき	29,100
郵便代 1月分	3,685
ポスター	39,900
レンタカー代 1ヵ月分	70,000
事務所備品等リース一括	273,000
ガソリン代	3,332
スタッフジャンパー	4,900
スタンプ	8,680
地図	50,400
キャラクターデザイン	11,055
その他	11,378
合計	618,230

*消費税込

活動費合計

12月末まで	671,915
累計	1,290,145

森ともひろの活動にご協力下さい！

少しの時間でも構いませんので、森ともひろの活動にご協力頂ける方はご連絡頂けますでしょうか。森ともひろの活動は、ボランティアメンバーの協力によって成り立っています。

<森ともひろ後援会連絡先>

〒512-1105 四日市市水沢町2954 TEL,FAX:059-329-2267 E-mail:genki@mori-tomohiro.net

HP:<http://mori-tomohiro.net> 【HPにて、森ともひろ通信のバックナンバーを掲載しております。】

森ともひろプロフィール

学歴

平成6年 西陵中学校 卒業
 平成9年 四日市南高校 卒業
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
 平成22年 早稲田大学大学院
 公共経営研究科 入学

職歴

平成15年 公認会計士第2次試験合格
 平成15年 中央青山監査法人 入所
 平成18年 あらた監査法人 入所
 平成19年 公認会計士登録
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社
 事業再生/再編グループ 出向
 平成22年 あらた監査法人 退所



森ともひろメモ

スポーツ

小学校: サッカー
 中学校: 野球
 高校,大学,社会人: ラグビー
 最近: フットサル始めました
 *根っからの体育会系です。

その他の活動

大学時代の4年間、滋賀県立希望が丘文化公園にてキャンプカウンセラーとして、ボランティア活動を実施